

1票を  
争う  
大激戦

沖縄を二度と戦場にしない

イハ洋一



復帰50年・沖縄の未来をきりひらく選挙

政府・自民党挙げての「オール沖縄」つぶしをはね返し、  
イハ陣営の総力を発揮し、大激戦を必ず勝ち抜こう！

2022年6月27日 参院選ひやみかち・うまんちゅの会

事務総長 大城 紀夫

イハ洋一勝利のために連日ご奮闘されている皆さんに、心からの敬意と感謝を申し上げます。

参議院選挙は中盤を迎えました。イハ洋一候補と自民新人候補との一票を争う大激戦になっています。相手陣営は菅前首相、茂木自民党幹事長らが連日沖縄入りし、「大接戦まで持ち込んできた。勝利まであと一歩、あと一押しだ」(菅氏)、今回勝利すれば「県知事選でオール沖縄をひつくり返すことができる」(公明党の金城衆院議員)と豪語し、企業・団体を締め付け必死の取り組みを展開しています。

相手候補は、これまでの討論会などを通じて、「辺野古移設を容認してこれを進めていく必要がある」と新基地建設を推進する立場を明らかにし、憲法9条の改定は「賛成」、消費税率の引き下げは「不要」と明言しています。このような政府・自民党丸抱えの候補者に県民の宝の議席を譲り渡すことはできません。

いま重要なことは、こうした相手陣営の必死の取り組みを直視し、危機感を共有し、やるべきことをやり切る構えを確立することです。県経済・県民生活の問題でも、基地問題でも、県民の願い実現に全力で頑張ってきたイハ洋一候補の確かな実績と政策を県民に届け切れば、必ず勝利できます。

オール沖縄・島ぐるみで総決起し、活動量を引き上げ、大激戦を必ず勝ち抜こうではありませんか。

イハ洋一勝利へ、全県からみなさんの力をお貸しください

- ①7月4日の那覇市街頭演説会(午後4時~那覇市水道局前、午後6時~県民ひろば)への参加を呼びかけて下さい。地域ごとに議員、支部・団体で街角演説会や小集会を開き、支持の拡大を訴えて下さい。
- ②期日前投票の積極的な利用を訴えて下さい。
- ③ご家族・ご友人、お知り合いの方、携帯電話に登録したすべての方に、イハ洋一への支持を広げて下さい。さらに、まわりの方々にも支持を訴えていただくようお願いして下さい。
- ④朝・夕方の街頭での手振り行動に参加して下さい。
- ⑤SNS(Twitter、Facebook、Instagram、Line)への登録、シェア・拡散を呼びかけて下さい。



グスーヨー  
マキテー  
ナイビランドー